

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	名桜大学（学部学科等の課程）							
設置者名	公立大学法人名桜大学							
大学の位置	沖縄県名護市字為又1220番地の1							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
国際学部	国際文化学科	180	令和5年度	中一種免 (国語) 高一種免 (国語) 中一種免 (社会) 高一種免 (公民)		中一種免(英語) (令和5年度) 高一種免(英語) (令和5年度)		
	国際観光産業学科	160	令和5年度			高一種免(地理歴史) (令和5年度) 高一種免(商業) (令和5年度)		
人間健康学部	スポーツ健康学科	95	平成17年度			中一種免(保健体育) (令和元年度) 高一種免(保健体育) (令和元年度)		養教一種免 (令和元年度)
	健康情報学科	80	令和5年度			高一種免(情報) (令和5年度)		
入学定員合計		515						
備考								

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野			
			180	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士（国際文化学）		文学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (国語)	教科 に 関 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学概論	2		高 (国語)	同		麻生（森）玲子			※選択科目から2単位修得すること。 全学共通科目	
			日本語史	2		高 (国語)	同		（麻生（森）玲子）				
			現代日本語論		2	高 (国語)	同		（麻生（森）玲子）				
			沖縄の言語		2		他		（麻生（森）玲子）				
		国文学（国文学史を含む。）	日本古典文学概論	2		高 (国語)	同	小番達					
			日本近代文学概論Ⅱ	2		高 (国語)	同	小嶋洋輔					
			日本古典文学史Ⅰ	2		高 (国語)	同	（小番達）					
			日本近代文学史	2		高 (国語)	同	（小嶋洋輔）					
			日本古典文学史Ⅱ	2		高 (国語)	同	（小番達）					
			日本古典文学論		2	高 (国語)	同	（小番達）					
			日本近代文学論		2	高 (国語)	同	（小嶋洋輔）					
		漢文学	漢文学概論Ⅰ	2		高 (国語)	同						
			漢文学概論Ⅱ	2		高 (国語)	同						
		書道（書写を中心とする。）	書写・書道概論	2									
2													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ 国語科教育法Ⅱ	4			他						全学共通科目		
		4			他						全学共通科目		
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						32単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）						2単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						28単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目						12単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						12単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学定員 180	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（国際文化学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
高一種免 （国語）	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学概論 日本語史 現代日本語論 沖縄の言語	2 2 2 2	必修 選択	学校 種等	学科 等					
										国文学（国文学史を含む。）		日本古典文学概論 日本近代文学概論Ⅱ 日本古典文学史Ⅰ 日本近代文学史 日本古典文学史Ⅱ 日本古典文学論 日本近代文学論 沖縄の文学 琉球文学概論
		漢文学	漢文学概論Ⅰ 漢文学概論Ⅱ	2 2		中 (国語) 中 (国語)	同 同					
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ 国語科教育法Ⅱ	4 4			他 他					全学共通科目 全学共通科目
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						30単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				4人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）						2単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						28単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目						10単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						14単位						

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)														
認定を受けようとする学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野				
			180	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士(国際文化学)		文学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
中一種免 (社会)	教科及び関係教科の指導法的事項科目	日本史・外国史	日本史概論		2		他					国際観光産業学科共通開設		
			日本の歴史Ⅰ	2			他	屋良健一郎				国際観光産業学科共通開設		
			日本文化概論		2		他	(屋良健一郎)					国際観光産業学科共通開設	
			日本史史料講読		2		他	(屋良健一郎)					全学共通科目	
			国際社会と日本		2		他	高嶺司					国際観光産業学科共通開設	
			世界史概論		2		他						国際観光産業学科共通開設	
			世界の歴史	2										国際観光産業学科共通開設
			中南米の歴史		2					長尾直洋				全学共通科目
			アジアの歴史		2			他	坪井祐司					全学共通科目
			地理学(地誌を含む。)	人文地理学	2				他					全学共通科目
				地誌学	2				他					国際観光産業学科共通開設
				自然地理学概論	2				他					国際観光産業学科共通開設
			「法学、政治学」	法学	2			高(公民)	同					
				国際法		2		高(公民)	同		志田淳二郎			
				政治学	2			高(公民)	同		(志田淳二郎)			
国際政治論		2			高(公民)	同	(高嶺司)							
「社会学、経済学」	社会学	2			高(公民)	同		玉城福子						
	日本の社会		2		高(公民)	同		(玉城福子)						
	中南米の社会		2		高(公民)	同		上原なつき						
	沖縄の地域史		2		高(公民)	同								
「哲学、倫理学、宗教学」	経済学総論	2			高(公民)	同								
	哲学	2			高(公民)	同								
	倫理学	2			高(公民)	同								
	比較宗教論	2			高(公民)	同	(坪井祐司)							
日本の宗教	2			高(公民)	同									
	アジアの宗教	2			高(公民)	同	(坪井祐司)							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科														
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		社会科教育法Ⅰ	4			他					全学共通科目 令和10年4月採用予定			
		社会科教育法Ⅱ	4			他					全学共通科目 令和10年4月採用予定			
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						52単位	●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 7人							
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)						16単位	●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人							
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)						32単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目						28単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」						32単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学定員 180	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（国際文化学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
高一種免 （公民）	教科に関する専門的事項	「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	法学	2		中 (社会)	同				高嶺司	
			国際法		2	中 (社会)	同					
			政治学		2	中 (社会)	同					
			国際政治論		2	中 (社会)	同					
		アメリカ政治外交論		2	中 (社会)	同						
		「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	社会学	2	中 (社会)	同	玉城福子 (玉城福子)					
日本の社会			2	中 (社会)	同							
中南米の社会		2	中 (社会)	同	上原なつき							
沖縄の地域史		2	中 (社会)	同								
経済学総論		2	中 (社会)	同								
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学	2	中 (社会)	同	坪井祐司							
	倫理学		2	中 (社会)					同			
比較宗教論		2	中 (社会)	同	(坪井祐司)							
日本の宗教		2	中 (社会)	同								
アジアの宗教		2	中 (社会)	同								
教科及び教科の指導法に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」		公民科教育法Ⅰ	2		他						全学共通科目 令和10年4月採用
			公民科教育法Ⅱ	2		他						全学共通科目 令和10年4月採用
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						30単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				5人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）						0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						24単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目						10単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						10単位						

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学定員 180	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（国際文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目	介護等体験	1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			1単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			18単位		

様式第2号 (大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (高・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学定員 180	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士 (国際文化学)	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (国語)	大学が独自に設定する科目					
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			20単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学定員 180	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（国際文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (社会)	大学が独自に設定する科目		介護等体験	1		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			1単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			38単位		

様式第2号 (大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (高・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学定員 180	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士 (国際文化学)	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (公民)	大学が独自に設定する科目				最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			16単位		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学定員 180	学 位 学 士（国際文化学）	学位又は学科の分野 文学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	憲法	2			
体育	2	体育実技Ⅰ		1	}	これら3科目より2科目選択必修
		体育実技Ⅱ		1		
		健康・スポーツ科学		2		
外国語コミュニケーション	2	ベーシック・イングリッシュ	2		}	これら2科目より1科目選択必修
		イングリッシュ・コミュニケーション	2			
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2	数理・データサイエンス・AI入門		2	}	プログラム認定科目 これら2科目より1科目選択必修
		コンピュータ・リテラシー		2		

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	国際学部	国際文化学科	入学生員合計		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数		2. 認定を受けようとする免許状の種類					
			180		教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		中高一種免（国語） 中一種免（社会） 高一種免（公民）					
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教		
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入 学生員合計 （今回申請す る学科等以外 も含む。） 515人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		嘉納英明 山城千秋					
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2		（嘉納英明）					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		木村堅一					
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2							
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		板山勝樹					
		道徳		道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と方法	2					
	総合的な学習の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2									
	教育相談等に関する科目	特別活動の指導法	2			（板山勝樹）						
		教育の方法及び技術	2									※「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」を含む。
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法										
		生徒指導の理論及び方法	2			（板山勝樹）						
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	2									
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	中学校教育実習事前指導	1		（板山勝樹）					中免のみ。事後指導含む。
				高等学校教育実習事前指導	1		（板山勝樹）					高免のみ。事後指導含む。
				中学校教育実習	4		（板山勝樹）					中免のみ。
				高等学校教育実習	2		（板山勝樹）					高免のみ。
		学校体験活動										
		教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2		（板山勝樹）					
	●単位数			・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			中33単位／高29単位		●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）			中4人／高4人
			・教員の免許状取得のための選択科目			中0単位／高0単位		●教職専任教員数（各教科の指導法）			中（国語）、高（国語）0人 中（社会）0人 高（公民）0人	
			・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数			中6単位／高6単位		●必要教職専任教員数			中2人／高2人	

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。